

「新技術導入セミナー」開催

ACTIVE KUMIAI

山梨県印刷工業組合(笠井健夫理事長)は、11月13日(木)中央会研修室において組合員を対象とした「新技術導入セミナー」を開催した。

当組合に組織される教育・労務委員会が企画・実施したもので、テーマを「メディアテクノロジージャパンが考えるPOD成功のヒント」とし、講師にタイトルにある

メディアテクノロジージャパンのPOD営業推進部の富永一公氏、元充氏の2名を招聘し、「Trueflowの活用によるハイブリット運用」「仕事創出のための携帯電話サービス」について約30名の組合員が熱心に聴講した。

POD(プリントオンマインドの略)とは、印刷業界で主流となっているオフセット印刷による他品種小ロット印刷の発展系で、いわゆる、必要なときに、必要な人に、必要な数だけ」というエコロジーなニーズへの対応の概念であり、印刷産業界では対象が紙にとどまらず、多様な素材へ、情報加工サービスへ、さらに情報通信へと、その事業の領域拡大、業態



講演する富永氏



多くの組合員が参加して行われた

変革の必要性が迫られている状況。その様な中、組合では組合員の受注機会を拡大するため、官公需の入札制度改善にも積極的に取り組み、山梨県のみならず各市町村等自治体へ拡大し、印刷を物品扱いから製造請負に変更してもらうよう働きかけており、今回のセミナーでの提案を含む新技術を導入することで、組合員の営業・技術力の向上につながるものと期待している。